

Open Lecture Special Event

京都市立芸術大学
Kyoto City University of Arts — founded in 1880 —

Kyoto City University of Arts

GALLERY & CONCERT Guide

September 2012 » March 2013
京都市立芸術大学ギャラリー&コンサートガイド

A 京都市立芸術大学 日本伝統音楽研究センター (新研究棟7階)

①郵便番号 ②住所 ③氏名 ④電話番号 (FAX番号) ⑤希望講座名を明記の上、Eメール public@kcuu.ac.jp、FAX 075-334-2241、ハガキのいずれかでお申込ください (先着順)。※でんおんセミナーは申込不要・受講無料
問合せ: 事業推進担当 075-334-2204

2012/10/17[水]、18[木]、24[水]、25[木]、31[水]

でんおん連続講座C
日本の伝統音楽・芸能について、大学・大学院で扱うような専門的なテーマを、初めての方でも分かりやすく学べる講座。受講者の「知りたい!」気持ちに、講師陣が豊富な知識で応える。テーマは「雅楽よもやま断しー音と文字からのアプローチ」。各日午前・午後(計10講義)。午前講義10:40-12:10、午後講義13:00-14:30、定員50名、受講料5,000円(10講義分)。

2013/01/15[火]、22[火]、29[火]

でんおん連続講座D
テーマは「歌舞伎音楽入門—江戸と上方—」。各日午前・午後(計6講義)。午前講義10:40-12:10、午後講義13:00-14:30、定員30名、受講料3,000円(6講義分)。

2012/10/04[木]、11/01[木]、12/06[木]、2013/01/10[木]、02/07[木]、03/07[木]

でんおんセミナー 後期
伝音センターが所蔵する貴重なSPレコード等を中心に様々なジャンルを傾聴できる市民向け講座。各日のテーマは、「上方歌舞伎の録音を聴く」、「岡本文弥の新内節を聴く」、「ロシアにおける日本音楽への関心」、「義太夫三味線の表現」、「昭和後期の「現代音楽」発掘」、「祇園小唄の世界」。14:30-16:30、定員50名、申込不要、受講無料。

2012/10/06[土]

第34回伝音公開講座「題目立への誘い」
奈良の上深川で10/12[金]に演じられる「題目立(だいもくたて)」は、ユネスコ無形文化遺産にも登録されている日本の中世の語り物の姿を今に伝える貴重な神事。その神事をより深く鑑賞したい方にもオススメの講座。本講座では、保存会や自治会の責任者、専門家を招き、講演や体験ワークショップを実施。14:00-17:00、定員60名、受講料1,000円。

2013/02/03[日]

第35回伝音公開講座「歌舞伎を支える演奏者」
日本最初のポップカルチャーである歌舞伎。実演家によるゲストトークや近年の調査研究を踏まえ、演奏者の果たす役割について考察する。14:00-16:30(予定)、定員60名、受講料1,000円。※申込受付開始は11月下旬を予定。

A 京都市立芸術大学
2012/11/03[土・祝]»2012/11/05[月]

芸大祭
今年度の芸大祭のテーマは「campus d@wntown(キャンパスダウンタウン)」。大学を自分たちの新しい芸術が始まっていく町に見立て、来場者を芸術エネルギーの渦に巻き込む3日間。展覧会、クラシックコンサート、生演奏のミュージカルステージや、個性が光るこだわりの模擬店など、京都芸大ならではの学園祭。10:00-20:00、入場無料。
問合せ: 学生支援担当 075-334-2211

C 京都堀川音楽高等学校ホール
2012/10/07[日]

連続シンポジウム「創造のためのアーカイブズ」Part 1「未完の歴史」
美術・音楽・伝統音楽の境界を横断し、歴史と伝統から新たな創造の可能性を引き出す研究・教育のための連続シンポジウム。Part 1では「未完の歴史」と題し、芸術文化の継承と創造、発信のための新たなアーカイブズ像を探る。美術家の森村泰昌氏、音楽家の塩見允枝子氏によるプレゼンテーションの後、加治屋健司氏(広島市立大学准教授)、加須屋明子(本学准教授)によるパネルディスカッションを行う。司会進行は石原友明(本学准教授)。会場にはプレゼンター2名の資料展示も。13:00-16:10、定員300名、申込不要、入場無料。
問合せ: 教務学生支援室 075-334-2231

D 京都芸術センター フリースペース
2012/11/07[水]

連続シンポジウム「創造のためのアーカイブズ」Part 2「物質と記憶」
Part 2では「物質と記憶」と題し、芸術を媒介にした脳科学と哲学の「対話の場の形成」とアーカイブ理論の新たな研究の可能性を探る。下条信輔氏(カリフォルニア工科大学教授)、篠原資明氏(京都大学教授)、建島哲(本学学長)のレクチャーのほか、司会進行の高橋信(本学教授)による公開実験あり。15:00-18:30、申込不要、入場無料。
問合せ: 教務学生支援室 075-334-2231

M 新京極商店街
2012/10/20[土]»2012/10/28[日]

芸大祭学外展「SQUAT(スクワット)」
11/3[土・祝]からの芸大祭の前に、プレ芸大祭を楽しもう!新京極商店街を舞台に、若き芸術家による芸術表現の「いま」に触れられる9日間。作品展示のほか、10/27[土]、28[日]にはライブ演奏やダンスパフォーマンス、ワークショップなどを開催予定。入場無料。問合せ: 学生支援担当 075-334-2211



- A** 京都市立芸術大学
京都市西京区大枝香掛町13-6
TEL 075-334-2200
- B** 京都市立芸術大学
ギャラリー@KCUA (アクア)
京都市中京区押油小路町238-1
(堀川御池ギャラリー内)
TEL 075-253-1509
- C** 京都堀川音楽高等学校
ホール
京都市中京区押油小路町238-1
TEL 075-253-1581
- D** 京都芸術センター
京都市中京区山伏山町 546-2
TEL 075-213-1000
- E** 京都コンサートホール
京都市左京区下鴨半木町1-26
TEL 075-711-2980

- F** 京都府立府民ホール
アルティ
京都市上京区龍前町590-1
TEL 075-441-1414
- G** 京都市西文化会館
ウエスティ
京都市西京区上桂森下町31-1
TEL 075-394-2005
- H** 京都市北文化会館
京都市北区小山北上総町49-2
(キタオオジタウン内)
TEL 075-493-0567
- I** 京都国立近代美術館
ホワイトエ
京都市左京区岡崎円勝寺町
TEL 075-761-4111
- J** 京都市美術館
本館・別館
京都市左京区岡崎円勝寺町124
TEL 075-771-4107

- K** 京都ブライtonホテル
チャペル アクティス
京都市上京区新町通中立売
TEL 075-441-4411
- L** 京都文化博物館
別館ホール
京都市中京区東片町623-1
TEL 075-222-0888
- M** 新京極商店街
阪急電車「河原町」駅⑨番出口すぐ
TEL 075-223-2426
(新京極商店街振興組合)
- N** 長岡京記念文化会館
ホワイエ
京都府長岡京市天神4-1-1
TEL 075-955-5711
- O** 東京藝術大学
奏楽堂
東京都台東区上野公園12-8
TEL 050-5525-2013 (総務課)

京都芸大のホームページでは、大学主催のイベントをはじめ、学生・教員の展覧会やコンサートの情報を発信しています。

<http://www.kcuu.ac.jp/event/>

Facebook: kcuu.ac.jp
Twitter: kyoto_geidai



※各開催会場の情報は、裏面に記載の連絡先および各ホームページ等でご確認ください。

Kyoto City University of Arts GALLERY & CONCERT Guide

京都市立芸術大学 ギャラリー&コンサートガイド

September 2012 » March 2013

展覧会 演奏会 公開講座 特別企画

記載された日時・内容等は、都合により変更が生じる場合があります。予めご了承ください。

Exhibition

A 京都市立芸術大学

開館時間 9:00-17:00 入場無料

第4期 2012/09/25[火]>>>2012/10/28[日]、第5期 2012/11/03[土・祝]>>>2012/12/07[金]

芸術資料館 収蔵品展

2012年は「資料に学ぶー132年の積層」と題して、1年間を5期に分けて、大学の歴史と芸術資料館収蔵品の精華を紹介。主な作品は、谷文晁《荏柄天神縁起模本》(第4期)、古清水《色絵七宝透文手焙》(第5期)。芸術資料館にて。学芸員によるギャラリートーク(申込不要)は10/12[金]、11/16[金]、各日14:00-14:30。月曜日休館(月曜日が休日の場合、翌火曜日)※11/05[月]は開館、11/06[火]は休館。
問合せ:芸術資料館事務室 075-334-2232

2013/02/13[水]>>> 2013/02/17[日]

作品展(学内展示)

京都市美術館と京都芸大を会場に、美術学部1回生から美術研究科修士課程2回生までの全学年約700名の作品が一堂に会する大規模な展覧会。京都芸大では、学内ギャラリーや普段の講義室が展示会場に変わり、空間全体を使ったインスタレーションや映像作品の上映、大型の作品展示を中心に、斬新で高度な芸術表現を楽しむことができる。
問合せ:美術教務担当 075-334-2220

B 京都市立芸術大学ギャラリー @KCUA (アクア)

開館時間 11:00-19:00 入場無料
月曜日休館(月曜日が休日の場合、翌火曜日)
問合せ:事業推進担当 075-334-2204

2012/10/05[金]

ニュー・ブランシュKYOTO2012

昨年度に引き続き、パリ・京都姉妹都市交流事業の一環として開催。市内各所で無料で楽しめる日仏アーティストによる様々な現代アートのイベント。ギャラリー・アクアでは、映像作品やパフォーマンスを予定。ギャラリー・A・Cにて。開館時間18:00-23:00※昼間の展示はありません。



© FUSIONIK

2012/10/06[土]>>>2012/10/21[日]

漆・うるわしの饗宴展

日本、中国、韓国、東南アジア、ヨーロッパ、アメリカの女性漆工芸作家31名による交流展。伝統ある漆工芸の革新を試みる作家達の、新たな美の創造を発信。アクア1・2にて。

2012/11/03[土・祝]>>>2012/11/25[日]

かげうつし 一写映・遷移・伝染ー

映像メディアと現代美術の接点において卓越した表現を試みる5名のアーティストによるグループ展。映像と現実、映像と身体が取り持つ多角的な関係を披露。アクア1・2およびギャラリーA・Bにて。



2012/11/28[水]>>>2012/12/09[日]

京都芸大日本画の現在(仮題)

伝統ある日本画専攻の今日を知る展覧会。大学院生(修士・博士)、非常勤講師による作品を展示するほか、ワークショップも予定。アクア1・2およびギャラリーA・B・Cにて。

2012/12/12[水]>>>2012/12/24[月・祝]

tactile ~触れる~ 視覚に障害を持つ人のためのデザイン展(仮題)

ビジュアル・デザイン専攻生と、フランス国立高等装飾美術学校の学生が、視覚に障害をもつ人に向けた書籍やゲーム、パッケージなどのデザイン約30点の展示。グラフィックデザイナーの駒形克己氏と行ったワークショップで制作されたもの。アクア1にて。

2012/12/12[水]>>>2012/12/24[月・祝]

山口典子映像新作[New Doll]

ーアニメーションコラボレーションプロジェクトの個展及び報告会ー

ネット社会における人間のコミュニケーション感覚の変容や独特な皮膚感覚に基づいた作品を、写真、ビデオ、パフォーマンスで表現してきた山口典子の最新作。アクア2にて。

2013/01/05[土]>>>2013/01/14[月・祝]

山中晴夫教授退任記念展

木を愛する木工作家展

山中晴夫教授(漆工専攻)の退任記念展と、山中教授の教え子である若手木工作家16名による展覧会。アクア1・2にて。



山中晴夫 生命の樹

2013/01/19[土]>>>2013/02/11[月・祝]

京都芸大博士展

国内外で作家として活躍中の、博士課程に在籍している学生たちによるグループ展。アクア1・2にて。

2013/03/16[土]>>>2013/03/31[日]

美術学部同窓会員作品展

美術学部同窓会の会員による展覧会。京芸のOB・OGが歩んだ時代とその表現の足跡を次代に伝える。アクア1にて。

2013/03/16[土]>>>2013/03/31[日]

犬と歩行視 part.1

現代思想、情報科学、脳科学、医療などに関わる今日の視座から、「身体、表象、言語、歩行」と美術表現の関係を考える展覧会の第一弾。アクア2およびギャラリーA・B・Cにて。

D 京都芸術センター

開館時間 10:00-20:00 会期中無休 入場無料

2012/11/06[火]>>>2012/11/27[火]

アーティスト・イン・レジデンス プログラム 2012

オリバー・ヘリング展

京都芸術センターと共同で開催。今年は、ニューヨークを拠点に、映像、写真、彫刻等さまざまな形態の作品を制作し、参加型アートプロジェクトを行うオリバー・ヘリング氏を招聘。滞在中に制作された作品等を展示。ヘリング氏によるアーティスト・トーク(申込不要)は、9/16[土] 15:00-16:30(日英逐次通訳有り)。問合せ:京都芸術センター 075-213-1000、京都芸大国際交流室 075-334-2721



2012/12/01[土]>>>2012/12/07[金]

留学生展

美術研究科修士課程に在籍する留学生による展覧会。京都で学び独自の作風を切り拓いている留学生の、絵画・デザイン・工芸などの力作約30点を展示。
問合せ:事業推進担当 075-334-2204

J 京都市美術館

開館時間 9:00-17:00 会期中無休 入場無料

2013/02/13[水]>>>2013/02/17[日]

作品展(美術館展示)

京都市美術館と京都芸大を会場に、美術学部1回生から美術研究科修士課程2回生までの全学年約700名の作品が一堂に会する大規模な展覧会。京都市美術館では、絵画や彫刻、工芸やデザインの作品、研究発表など、足を進めるにつれて次々に変わる様相を楽しむことができる。期間中に行われる、優秀作品を制作した学生の作品解説は毎年好評。本館および別館にて。
問合せ:美術教務担当 075-334-2220



Concert

A 京都市立芸術大学

申込不要 入場無料

2012/10/16[火]18:00開演

作曲作品研究発表会

作曲専攻生の作曲作品を、ピアノ専攻生が演奏。作曲家と演奏者のコラボレーションから生まれる、バラエティーに富んだパフォーマンスが楽しめる。講堂にて。定員500名。
問合せ:音楽教務担当 075-334-2222

2013/01/08[火]18:00開演

4回生オペラ試演会

声楽専攻4回生が、4年間で習得した舞台表現のすべてをオペラ作品に集結させる。演目はモーツァルト作曲「コジ・ファン・トゥッテ」。講堂にて。定員500名。
問合せ:音楽教務担当 075-334-2222

2013/01/22[火]18:30開演

3回生オペラ試演会

「歌う」ことに加えて演技者としての技術を身に付け始めた若きオペラ歌手、声楽専攻3回生の舞台。演目は林光作曲「森は生きている」。音楽棟大合奏室にて。定員150名。
問合せ:音楽教務担当 075-334-2222

2013/02/21[木]、22[金]17:00開演

第28回大学院オペラ公演

大学院生による例年好評の公演。ペッリーニ作曲「夢遊病の女」を2日間キャストを変えて上演。本格的な舞台セットや衣裳、華やかな演出は一見の価値あり。講堂にて。定員450名。
問合せ:事業推進担当 075-334-2204

2013/03/23[土]17:00開演

第42回卒業演奏会

2012年度の音楽学部各専攻の卒業生から、成績優秀者として選ばれた実力者が独奏・独唱等を披露。京芸の教育成果の集大成を味わえる、一年に一度の時間をお見逃しなく!講堂にて。定員450名。
問合せ:事業推進担当 075-334-2204



C 京都堀川音楽高等学校ホール

2012/12/22[土]第1部13:00-14:15、第2部18:00-20:00

サテライトコンサート1

演奏会の企画・広報から演奏まで、音楽学演習履修生が授業で身に付けたノウハウを生かしたプログラム。第1部「ファミリーコンサート」は、劇を交えながら馴染みあるクリスマス名曲メドレーを演奏。第2部「胸キュンクラシック」は、人生のさまざまなシーンで経験する「胸が締め付けられる」思いを表現した曲目を披露。料金未定。定員300名。
問合せ:事業推進担当 075-334-2204

2012/12/24[月・祝]14:00開演

サテライトコンサート2

クリスマスイブにお届けする京都新聞社との共催によるチャリティコンサート。ヘンデル作曲「メサイア」では、市民合唱団を交えたハレルヤコーラスが響き渡る。定員300名。料金1,000円※演奏会の収益は、被災地復興のための義援金として寄付されます。チケット取扱:京都新聞文化センター 075-256-0007
問合せ:事業推進担当 075-334-2204

E 京都コンサートホール

2012/11/02[金]18:00開演

プロのオペラ座専属合唱団員有志による

アンサンブルのためのワークショップ

世界の第一線でオペラ座の合唱を担うメンバーが、そのノウハウを京芸生に直接伝授。本場ウィーンの実力を肌で感じられる、芸術の秋にふさわしいワークショップを一般公開。定員400名。入場無料。問合せ:事業推進担当 075-334-2204



音楽学部60周年記念事業

2012/12/09[日]14:00開演

第142回定期演奏会

1953年に第1回が開催された伝統ある京都芸大の定期演奏会。第142回は音楽学部60周年を記念して、尾高忠明氏を指揮者に迎え、デュリュフレ作曲「レクイエム」、ラフマニノフ作曲「交響曲第2番」を演奏。合唱には卒業生や市民有志も参加。京芸の下に集う、音楽を愛する人たちが織りなす大演奏会は必聴!定員1,500名。料金1,200円。当日販売有り。
チケット取扱:京都コンサートホール 075-711-3090
問合せ:事業推進担当 075-334-2204



音楽学部60周年記念事業

F 京都府立府民ホール アルティ

2013/01/18[金]18:30開演

第143回定期演奏会「室内楽アラカルト」

作曲・指揮、弦楽、ピアノ、管・打楽、声楽の各専攻から選出された成績優秀者が、グループ授業で得られた成果をいかに発揮。個性と魅力あふれる色とりどりの室内楽をたっぷり楽しめる定期演奏会。定員400名。申込不要、入場無料。
問合せ:事業推進担当 075-334-2204

G 京都市西文化会館ウエスティ

音暦② 2012/10/14[日]、音暦③ 12/23[日・祝]各日14:00開演

音暦シリーズ

地域の方をはじめとする市民の皆様に気軽に足を運んでいただける無料コンサート。京芸所在区にある西文化会館で開催。音暦②は弦楽専攻生によるオータムコンサート、音暦③は管・打楽専攻生が「くるみ割り人形」をテーマに演奏。定員400名。申込不要、入場無料。
問合せ:西文化会館ウエスティ 075-394-2005

H 京都市北文化会館

シリーズ① 2012/11/15[木]19:00開演、シリーズ② 2013/01/11[金]18:30開演

文化会館コンサートシリーズ

京都市内の文化会館を会場に、毎回一つの専攻がプロデュース。各専攻が趣向を凝らした企画は、気軽に楽しくクラシック音楽に触れられるのが特徴。シリーズ①では管・打楽専攻生が登場。シリーズ②では作曲専攻生が新作を発表。定員400名。申込不要、入場無料。
問合せ:事業推進担当 075-334-2204

I 京都国立近代美術館 ホワイエ

2012/12/01[土]17:00開演

近代美術館ホワイエコンサート2

京都国立近代美術館のホワイエ(ロビー)で開催。演奏者と観客の距離の近さが魅力。当日は「日本の映画ポスター芸術」展が開催されており、展覧会の内容に沿った曲目を披露。定員150名。申込不要、入場無料。
問合せ:事業推進担当 075-334-2204



K 京都ブライトンホテル チャペル アクティス

2013/03/06[水]、07[木]各日19:00開演

ブライトンソリストティックコンサート2

京都ブライトンホテルが企画する、ソリストとして世界へ羽ばたくことを夢見る若き音楽家たちが構成・出演するコンサート。同ホテル内チャペルアクティスで開催。定員80名(先着順)。各回一般1,000円、大学生以下800円。ラウンジでの飲み物付き。申込先:ソリストティックコンサート事務局 075-414-9204または会場で直接購入。
問合せ:事業推進担当 075-334-2204

L 京都文化博物館 別館ホール

2012/11/30[金]18:30開演

国際交流演奏会「各国の作曲家による作品演奏」

国際交流協定締結校の英国王立音楽大学(イギリス)、檀国大学校音楽大学(韓国)から教授と学生を招いての国際交流演奏会。イギリス、韓国、日本それぞれの作曲家の作品を演奏。各国の楽曲の共通点・相違点を感じ、学べる演奏会。定員200名。申込不要、入場無料。
問合せ:音楽教務担当 075-334-2222

音楽学部60周年記念事業

N 長岡京記念文化会館

2012/10/12[金]19:00開演

第5回長岡京音楽祭「学生オーケストラの饗宴」

「音楽のまち」を掲げる長岡京市で開催される音楽祭。今年から京芸生が出演協力!京芸オーケストラによるP・クレ斯顿作曲「マリンバ小協奏曲」などを演奏する。定員1,000名。料金500円。チケット取扱・問合せ:長岡京記念文化会館 075-955-5711

O 東京藝術大学 奏楽堂

2012/11/01[木]18:30開演

京都市立芸術大学×東京藝術大学 交流演奏会

京都芸大と東京藝大の交流演奏会が初めて実現!長い歴史で培われた双方の音楽教育の成果が融合し、一つの楽曲を作り上げる大舞台。曲目は、ラフマニノフ作曲「交響的舞曲」、ムソルグスキー作曲「ラヴェル編曲」展覧会の絵)、エルガー作曲「威風堂々」等。東西の若きアーティスト達による一夜限りの夢の共演。定員1,100名。申込不要、入場無料。問合せ:東京藝術大学演奏芸術センター 050-5525-2300、京都市立芸術大学事業推進担当 075-334-2204



音楽学部60周年記念事業